

将来の知日派リーダー育成プログラム 全米から選抜された大学院生 15 名が来日 専門家との意見交換や東北被災地訪問を実施

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）日米センターでは、米国における知日層育成の取り組みの一環として、米国で国際関係を専攻する大学院生を日本に招くプログラムを実施しており、今年で6年目を迎えます。本年は、全米14大学から15名を選抜し、10日間の日程で招へいします。

参加者は、外交・安全保障、貿易、環境・エネルギーなど専攻分野における日本の政策について専門家と意見交換を行い、対日理解を深めるほか、宮城県牡鹿郡女川町を訪れ、震災からの復興の取り組みを学びます。また、政策の背景にある文化的・歴史的経緯にふれるため、広島、京都を訪れます。

詳しい日程につきましては、お問い合わせください。

<昨年度の参加者>



■概要

【期間】： 2014年8月17日（日）～26日（火）

【主な日程・訪問先（予定）】：

- 8/18 東京（日米関係・エネルギー政策の講義、平和安全保障研究所との意見交換会）
- 8/19 東京（外務省、在京米国大使館訪問、東アジアの国際関係に関する講義）
- 8/20 東京（専攻テーマによる省庁・研究機関へのグループ別研究訪問）
- 8/21 神奈川（防衛大学校、米軍横須賀基地見学及び意見交換）
- 8/22 宮城（牡鹿郡女川町見学、復興に関わるNPO・財団との意見交換）
- 8/23-24 広島（広島平和記念資料館、被爆者講話、厳島神社訪問）
- 8/25 京都（伝統文化体験）

※参加学生は、プリンストン、イェール、ジョージタウン、タフツ、ジョンズ・ホプキンス大学など国際関係専攻大学院連合（Association of Professional Schools of International Affairs=APSIA）の米国における加盟機関から選抜されています。

過去の実績などについては国際交流基金日米センターウェブサイトにてご覧になれます。

<http://www.jpff.go.jp/cgp/exchange/invitation/index.html>

●主催者・本事業に関するお問い合わせ： 国際交流基金 日米センター（担当：宇波）

Tel: 03-5369-6072 / E-mail: cgpinfo@jpf.go.jp

●取材に関するお問い合わせ： コミュニケーションセンター（担当：川久保、麦谷）

Tel: 03-5369-6089 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp